

放課後等デイサービス利用者への利用実態に関する調査
集計結果

令和7年（2025年）9月
札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課給付管理係

目次

I	調査概要	2
1	調査目的	2
2	調査対象	2
3	調査手法	2
4	対象者数・回答数・回答率	2
5	調査期間	2
6	留意事項	2
II	アンケート調査結果	3
	設問1 世帯の放課後等デイサービスの利用人数について	3
	設問2 就学状況について	3
	設問3 手帳所持状況について	3
	設問4-1 利用者負担上限月額について	4
	設問4-2 利用料について	4
	設問5-1 利用目的について	4
	設問5-2 利用目的について（その他）	5
	設問6-1 利用日数について	5
	設問6-2 希望する日数利用できているかについて	5
	設問6-3 希望する日数について	6
	設問6-4 希望する日数を利用できていない理由について	6
	設問6-5 希望する日数を利用できていない理由について（その他）	6
	設問6について	7
	設問7-1 他制度の利用状況について	8
	設問7-2 他制度の利用状況について（その他）	8
	設問8-1 学校外活動について	9
	設問9 放課後等デイサービスへの満足度について	9
	設問10 自由意見	10

Ⅰ 調査概要

1 調査目的

本調査は、放課後等デイサービスの利用実態及び課題の把握を目的とする。

2 調査対象

市内の放課後等デイサービスを利用する児童の保護者

3 調査手法

令和7年4月1日時点で札幌市の指定を受ける放課後等デイサービスを提供する事業所（771か所）に対して、アンケート調査についての協力依頼文及び利用者向け調査依頼文をメールにて送付。利用者向け調査依頼文のQRコードから回答フォームへログインいただき、回答をいただいた。

4 対象者数・回答数・回答率

本調査における対象者数・回答数・回収率は以下のとおりである。

調査対象者数	回答世帯数	回答対象児童数	回答率
約1万人（※1）	1,868件	2,178件（※2）	約22%

※1 札幌市内の放課後等デイサービスを利用する児童の人数

※2 1世帯で2人分（きょうだい等を想定）の回答を行った場合は2件として算出（設問1は回答世帯数、設問2以降は回答対象児童数で算出）。

5 調査期間

令和7年4月24日～令和7年5月23日

6 留意事項

- 回答率は少数第2位を四捨五入した。このため、個々の回答率の合計が100.0%にならない場合がある。
- 設問文に『（複数回答）』とあるのは、2つ以上の回答を可としたものであり、個々の回答率の合計が100.0%を超える場合がある。
- 表外における「n」は、回答率算出の基数であり、100.0%が何人の回答者に相当するのかを示すものである。
- 世帯において放課後等デイサービスを利用する一部の児童についてのみ回答をいただいている場合等があることから、設問1の世帯ごとの利用人数の回答割合と回答世帯数から算出される利用人数と、回答対象児童数は一致しない。
- 集計結果の表では、項目ごとに最も高い割合のセルにおいて背景色を変更している（その他は除く）。

II アンケート調査結果

設問1 世帯の放課後等デイサービスの利用人数について

あなたの世帯で放課後等デイサービスを利用している人数について、あてはまるものを1つだけ選択してください。

n=1,868

	割合
1人	80.6%
2人	13.5%
3人	2.3%
4人	2.4%
5人	0.9%
6人	0.3%

設問2 就学状況について

利用児童の回答日時点の就学状況について、あてはまるものを1つだけ選択してください。

n=2,178

	割合
小学校1年生	18.5%
小学校2年生	12.8%
小学校3年生	12.0%
小学校4年生	11.2%
小学校5年生	10.1%
小学校6年生	9.7%
中学生	16.0%
中学校卒業以降	9.7%

設問3 手帳所持状況について

利用児童は、障害者手帳を所持していますか。所持しているものをいくつでも選択してください。【複数回答】

n=2,178

	割合
所持していない	61.8%
身体障害者手帳	7.3%
療育手帳	34.0%
精神障害者保健福祉手帳	2.2%

設問 4-1 利用者負担上限月額について

利用児童の通所支援受給者証等の利用者負担上限月額（又は徴収金）はどのように記載されていますか。あてはまるものを1つだけ選択してください。

n = 2,178

	割合
0円	14.4%
4,600円	76.0%
37,200円	9.6%

設問 4-2 利用料について

設問 4-1 で37,200円と回答した方にお聞きします。事業所に支払っているおやつ代等を除く利用料（※）を選択してください。

※複数児童が利用している場合は合計額

n = 208

	全体 割合	(内訳) 手帳の有無	
		あり (n=90) 割合	なし (n=118) 割合
5,000円未満	16.8%	8.9%	22.9%
5,000円以上10,000円未満	25.0%	21.1%	28.0%
10,000円以上15,000円未満	15.9%	12.2%	18.6%
15,000円以上20,000円未満	14.4%	13.3%	15.3%
20,000円以上25,000円未満	10.1%	12.2%	8.5%
25,000円以上30,000円未満	7.2%	12.2%	3.4%
30,000円以上35,000円未満	4.8%	8.9%	1.7%
35,000円以上	5.8%	11.1%	1.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

設問 5-1 利用目的について

利用児童は、放課後等デイサービスをどのような目的で利用していますか。あてはまるものをいくつでも選択してください。【複数回答】

n = 2,178

	割合
こどもの発達支援	98.4%
保護者の就労等による預かり	14.7%
その他	2.7%

設問5-2 利用目的について（その他）

設問5-1でその他と回答した方にお聞きします。放課後等デイサービスの利用目的について、具体的に記入してください。

n=58

主な回答内容について、以下に抜粋する。

- ・保護者や家族のレスパイト
- ・学校以外の居場所づくり（不登校支援含む）
- ・学習支援
- ・保護者の相談先
- ・利用児童のメンタルケア
- ・利用児童へのその他の支援
- ・家族の介護の時間の確保

設問6-1 利用日数について

利用児童は、放課後等デイサービスをどの程度利用していますか。あてはまるものを1つだけ選択してください。

n=2,178

	割合
週0～1回	18.3%
週2回	21.4%
週3回	20.7%
週4回	14.0%
週5回	21.5%
週6回	3.9%

設問6-2 希望する日数利用できているかについて

利用児童は、希望する日数利用できていますか。

n=2,178

	割合
利用できている	94.1%
利用できていない	5.9%

設問6-3 希望する日数について

設問6-2で利用できていないと回答した方にお聞きします。利用児童の希望する利用日数について、あてはまるものを1つだけ選択してください。

n=128

	割合
週2回	18.8%
週3回	19.5%
週4回	9.4%
週5回	21.9%
週6回	27.3%
週7回	3.1%

設問6-4 希望する日数を利用できていない理由について

設問6-2で利用できていないと回答した方にお聞きします。希望する日数を利用できていない理由をいくつでも選択してください。【複数回答】

n=128

	割合
利用上限日数が少ない	32.8%
希望に合った事業所が見つからない	29.7%
金銭的な負担が大きい	21.9%
保護者と利用児童の希望日数が異なる	11.7%
その他	39.8%

設問6-5 希望する日数を利用できていない理由について（その他）

設問6-4でその他と回答した方にお聞きします。希望する日数を利用できていない理由について、具体的に記入してください。

n=51

主な回答内容について、以下に抜粋する。

- ・利用希望の事業所に空きがない
- ・利用希望の事業所に送迎がない

設問6について

金銭的な負担感から希望する日数を利用できていないと回答した方の内訳等について

【自己負担上限月額37,200円】

n = 208

項目	割合
希望する日数を利用できている	86%
希望する日数を利用できていない	14%
※ 金銭的な負担が理由で希望する日数を利用できていないと回答した方	11%

※の回答者の自己負担額の分布及び手帳の有無について

n = 22

	全体 割合	(内訳) 手帳の有無	
		あり (n=14) 割合	なし (n=8) 割合
5,000円以上10,000円未満	18.2%	14.3%	25.0%
10,000円以上20,000円未満	54.5%	50.0%	62.5%
20,000円以上30,000円未満	9.1%	7.1%	12.5%
30,000円以上	18.2%	28.6%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

【自己負担上限月額4,600円】

n = 1,656

項目	割合
希望する日数を利用できている	95%
希望する日数を利用できていない	5%
※金銭的な負担が理由で希望する日数を利用できていないと回答した方	0.4%

設問7-1 他制度の利用状況について

利用児童は、放課後等デイサービス以外に利用している制度はありますか。あてはまるものをいくつかつでも選択してください。【複数回答】

n=2,178

	割合
放課後等デイサービスのみ利用している	76.8%
放課後児童クラブ（学童保育）・児童会館等	22.0%
短期入所（障害福祉サービス）	6.0%
居宅介護（障害福祉サービス）	3.2%
その他	4.3%

設問7-2 他制度の利用状況について（その他）

設問7-1でその他と回答した方にお聞きします。放課後等デイサービス以外に利用している制度について、具体的に記入してください。

n=93

主な回答内容について、以下に抜粋する。

- ・移動支援
- ・行動援護
- ・保育所等訪問支援
- ・通級指導教室
- ・フリースクール等
- ・訪問看護、訪問リハビリ等
- ・病院での発達支援

設問8-1 学校外活動について

利用児童は、学習塾や習い事などの学校外活動を利用していますか。あてはまるものをいくつでも選択してください。【複数回答】

n=2,178

	割合
利用していない	59.6%
習い事	34.5%
学習塾	6.9%
その他	2.8%

設問8-2 学校外活動について（その他）

設問8-1でその他と回答した方にお聞きします。利用児童は、学習塾や習い事などの学校外活動を利用していますか。その他の場合は具体的に記入してください。

n=62

主な回答内容について、以下に抜粋する。

- ・通信教育
- ・家庭教師
- ・部活動
- ・スポーツや文化的活動

設問9 放課後等デイサービスへの満足度について

利用児童の放課後等デイサービスについてどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選択してください。

n=2,178

	割合
満足	67.7%
やや満足	26.0%
どちらともいえない	4.6%
やや不満	1.0%
不満	0.7%

設問10 自由意見

利用児童の放課後等デイサービスについて、あなたの意見があれば記入してください。

n = 537

主な回答内容について、以下に抜粋する。

- ・事業所からの支援による療育の効果を感じる。
- ・事業所の空きがないことや、開業時間が利用希望と合わない場合がある。
- ・より質の高い療育や、効果的な療育を希望する。
- ・経済的な負担感がある。